

記者発表（発表・資料配布）

月／日 (曜日)	担 当 部 課 担 当 名	TEL	発 表 者 名 (担 当 者 名)	その他 配布先
4/13 (火)	芸術文化観光専門職大学 地域リサーチ&イノベーション推進部 地域協働課	0796-34-8137 (直通)	事務局長兼部長 日光秀政 (地域協働課長 伊藤晴朗)	但馬県民局 記者クラブ

R I C（地域リサーチ&イノベーションセンター）プロジェクトの実施

令和3年4月1日に芸術文化観光専門職大学の開学と同時に開設した、地域連携を推進する学内組織「地域リサーチ&イノベーションセンター」の第1号プロジェクトとして、下記の事業を実施します。（プロジェクトの開始に先立ち、下記の日程で車両を引き受けます。）

記

1 プロジェクト名

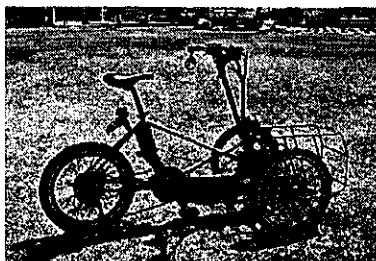
「noslisu（ノスリス）」実証実験プロジェクト

新モビリティの実用に向けた川崎重工業株式会社との連携事業

2 目的

川崎重工業（株）の社内公募アイデアで開発された新たな電動三輪モビリティ「noslisu（ノスリス）」を、但馬地域をフィールドとして、移動サービスに関する社会課題を解決するために、大学・企業・地域と共同で実証実験を実施する。

【noslisu（ノスリス）】



・ 電動3輪ビーグル（2種類）

①電動アシスト自転車仕様は、電動アシスト自転車そのものです。

②ミニカーの定格出力500Wが、普通の電動アシスト自転車のほぼ2倍です。

※本プロジェクトは①の車両

・ 自立可能でスタンド不要（乗車時、駐車時）

・ 前2輪化による安定性／安心感の向上

WEB <https://noslisu.jp/>

twitter <https://twitter.com/noslisu>

3 実施形態

川崎重工業(株)との共同事業（大学と但馬地域の団体が連携）

4 実証実験の概要

- (1) 実験場所 但馬地域内
- (2) 実験期間 令和3年度（令和3年4月～令和4年3月）
- (3) 内 容 多様な地域で情報発信、生活利用、観光地利用、観光アクティビティ等のシーンにおいて、有効性や可能性を探る。
- (4) 参加教員 講師 野津直樹（走行ログを記録しデータを分析）

5 車両の授与

- (1) 日時 4月16日（金）14時30分
- (2) 場所 芸術文化観光専門職大学エントランス（豊岡市山王町7-52）
- (3) 参集者 川崎重工業(株)開発担当、実験場所団体（いくの地域自治協議会）、学内関係者（RIセンター長、野津教員、学生）

6 問い合わせ先

芸術文化観光専門職大学 地域リサーチ&イノベーション推進部 地域協働課
TEL0796-34-8137